

- 本日、市内の新型コロナウイルス感染者は新たに93人が確認され、過去最多の人数を更新しました。感染者数は連日増加の一途を辿り、市内の至る所で感染が確認されるなど、市中感染が面的に広がり、市民の誰もが感染するリスクが高く、非常に憂慮すべき局面にあると認識しています。
- これまでの緊急事態宣言下の感染状況とは異なり、感染者の大半が20代、30代の若者であり、夜の街を中心に感染が広がるとともに、家庭内での感染につながる可能性も出てきています。手洗いやマスクの着用などの基本的な感染対策の徹底に加え、大人数での会合や宴会は自粛するとともに、「三つの密」を避けることや大声での会話は控え、飛沫感染防止に心掛けていただきますようお願いいたします。
- また、愛知県の感染状況に係る指標も「厳重警戒（危険領域）」に引き上げられ、本日19時半より、テレビ塔及びオアシス21のライトアップを、オレンジ色に変更し、市民・事業者の方により強く注意喚起を行うとともに、感染経路不明の方が増加していることから、一人でも多くの方の感染リスクを軽減させるため、厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA（ココア）」のインストールをお願いいたします。
- 今こそ「自らが感染しない」、「大切な人を感染させない」ことを一人ひとりが自覚し、実践できる感染症対策に徹底的に取り組んでいただくようお願いいたします。
- あわせて、入院医療機関にもお願いです。本市では、陽性患者の急激な増加が続いており、現時点では、患者さんに入院していただく病床数が追いついていないのが現状です。入院協力医療機関におかれましては、ぜひ患者の受入れ体制の増強をお願いしたいと思っております。
- 今後も、社会経済活動を維持しつつ、市民生活を守ることを第一に、市民・事業者の方と行政が一体となって、気を緩めることなく、一層の感染防止対策を進めていくことが重要でありますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年7月29日

名古屋市長 河村たかし